

岡山市営城下地下駐車場等浸水対策検討業務委託仕様書

1. 目的

本業務は、国が示す「国管理の地下駐車場に関する浸水対策ガイドライン（直轄地下駐車場）」の趣旨を踏まえ、岡山市営城下地下駐車場等における立地条件、施設特性等を考慮した合理的かつ実効性の高い浸水対策の検討に向け、基礎条件、浸水リスク、既存対策及び運用上の課題を整理するとともに、浸水対策メニューの概略検討を行い、今後、優先的に検討・実施することが望ましい対策候補を整理することを目的とする。

2. 対象施設

岡山市営城下地下駐車場・城下地下広場

3. 業務期間

契約締結日から令和9年3月31日

4. 業務内容

（1）計画準備

本業務の実施にあたり、業務の目的・主旨を把握した上で作業方針、作業スケジュールを検討し、必要な計画準備を行う。

（2）課題抽出

①基礎条件の整理

提供する図面やハザードマップ、浸水実績、現地確認等から、基礎条件（地形、地盤高、立地条件、主要な開口部の状況、施設特性、排水能力、浸水リスク等）を整理する。なお、基礎条件の整理は、詳細測量や現地計測は含まないものとする。

②浸水・被害想定の整理

内水氾濫、河川洪水の浸水要因ごとに想定浸水深、浸水到達時間、最大浸水深に達するまでの時間等を整理する。

③浸水侵入経路等からの課題整理

基礎条件に基づき、主要な開口部（出入口、エレベーター、換気口、通路等）を対象に想定される侵入経路を整理し、現状の課題を整理する。

（3）浸水対策の概略検討

①国ガイドラインに示される各対策項目のうち、本業務では次に示す各対策メニューを対象として浸水対策について概略検討を行う。

- ・ 出入口等のかさ上げ、自動起伏式（浮力式等）止水板の導入等
- ・ 浸水センサーの配備（センサーの有効な配置案の検討）
- ・ 貯留機能の確保・活用

- ・排水ポンプ強化、非常用電源等の必要性（耐水化含む）の検討
 - ・防災情報連携システム
- ②各種対策メニューを対象に、期待される効果（人的安全、物的被害軽減、浸水リスク低減への寄与等）について定性的に整理するとともに、概略コスト、実現性、維持管理上の留意点等を取りまとめた概略比較表を作成する。
- ③概略比較表に基づき、今後優先的に検討・実施することが望ましい対策候補を整理する。
- （４）打合せ協議
- 業務着手時、中間時 １回、成果品納品時の計 ３回を想定。
- （５）報告書等の作成・提出
- 検討結果を取りまとめた報告書を作成する。

５．成果品

成果品は次のとおりとする。

- ・報告書（Ａ４版、チューブファイル） １部
- ・電子データ（ＣＤ-Ｒ、ＤＶＤ等） １部

ＭＳワード等で作成した文書ファイルで委託者が再利用できるもの及びＰＤＦファイルとすること。

・提出する記録ファイルについて、納品前に以下のとおりウイルスチェックを行うこと。（格納された全てのファイルについて実施）

- １）市場性のある（シェアの高い）ソフトにより、かつ、最新のウイルスチェックデータに基づいて（チェック前に最新データを取り込んだ後）ウイルスチェックを行い、安全性を確実に確保すること。
- ２）ウイルスチェックしたソフト名及びその日付、ウイルスチェック者の氏名を別途記載し提出すること。

６．権利等の帰属

（１）本仕様書により制作された成果品の一切の著作権（著作権法第 27 条及び第 28 条の権利を含む。）は、完了検査をもって全て岡山市に移転し、自ら利用するために必要な範囲において、随時利用できることとする。その際、市は変形、改変、その他の修正をできるものとする。

（２）成果物の全部又は一部に第三者が権利を有する著作物等が含まれる場合は、受託者は、当該既存著作物等の使用に必要な費用の負担及び使用許諾契約等に係る一切の手続を行う。なお、これらの手続を怠ったことによる一切の責任は、受託者が負うこと。

（３）受託者は、著作者人格権を主張しないものとする。

７．その他

（１）契約書及び仕様書等に、特に明示していない事項で業務の実施上、当然必要な事項に

については、受注者の負担において処理すること。

（２）本特記仕様書に定めのない事項または疑義が生じた場合は監督員と協議するものとする。